

令和2年度原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業交付金を活用した事業概要の公表について

(自治体名: 愛媛県)

道県又は市町村	事業主体	交付金事業の名称	交付金事業の概要	総事業費	交付金充当額	交付金事業の実施場所	備考
愛媛県	愛媛県	県道鳥井喜木津線道路整備事業	伊方原子力発電所周辺地域における県道鳥井喜木津線延長約27kmのうち、避難推奨ルートにおける未改良区間の3箇所の整備	134,000,825	134,000,000	八幡浜市広早 他	
愛媛県	愛媛県	道路安全対策事業(県道補修)	伊方原子力発電所周辺地域において、県道の安全対策を総合的に実施	30,000,000	30,000,000	伊方町内 他	
愛媛県	伊方町	消防設備等整備事業(伊方町)	消防設備の整備	10,560,000	5,000,000	伊方町内	
愛媛県	伊方町	伊方町道路整備事業	集落と基幹道路及び主要施設等を接続する町道の整備	110,441,000	86,000,000	伊方町内	
愛媛県	八幡浜市	八幡浜市上水道遠隔監視装置更新事業	老朽化した装置の更新	180,990,000	177,000,000	八幡浜市内	
愛媛県	大洲市	市立大洲病院医療機器整備事業	救急医療に対応した医療機器や人工透析設備の更新整備	52,008,000	20,000,000	大洲市西大洲	
愛媛県	西予市	橋梁維持管理事業	市が管理する橋梁389橋を対象に、補修優先順位が高いものから法定点検、詳細設計、補修工事の実施	97,549,000	48,000,000	西予市内	

別紙
I. 事業評価総括表（令和2年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修及び維持運営措置	県道鳥井喜木津線道路整備事業	愛媛県	134,000,825	134,000,000	
2	公共用施設に係る整備、維持補修及び維持運営措置	道路安全対策事業（県道補修）	愛媛県	30,000,000	30,000,000	
3	公共用施設に係る整備、維持補修及び維持運営措置	消防設備等整備事業（伊方町）	伊方町	5,000,000	5,000,000	総事業費 10,560,000
4	公共用施設に係る整備、維持補修及び維持運営措置	伊方町道路整備事業	伊方町	86,000,000	86,000,000	総事業費 110,441,000
5	公共用施設に係る整備、維持補修及び維持運営措置	八幡浜市上水道遠隔監視装置更新事業	八幡浜市	177,000,000	177,000,000	総事業費 180,990,000
6	福祉対策措置	市立大洲病院医療機器整備事業	大洲市	20,000,000	20,000,000	総事業費 52,008,000
7	公共用施設に係る整備、維持補修及び維持運営措置	橋梁維持管理事業	西予市	48,000,000	48,000,000	総事業費 97,549,000
計				500,000,825	500,000,000	

II. 事業評価個表（令和2年度）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修及び維持運営措置	県道鳥井喜木津線道路整備事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		愛媛県				
交付金事業実施場所		八幡浜市広早、西宇和郡伊方町伊方越、三机～足成				
交付金事業の概要		伊方原子力発電所周辺地域における県道鳥井喜木津線延長約2.7kmのうち、避難推奨ルートにおける未改良区間の3箇所を整備し、道路交通の円滑化を通じて、住民の日常生活の安心・安全を確保することで、産業経済活動の振興及び地域間交流の充実に努めます。				
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		【交付金事業に係る主要政策・施策】 第6次愛媛県長期計画（平成23年度からおおむね10年間） 愛媛の未来づくりプラン ～第3期アクションプログラム編～（令和元年度～4年度） 施策34 原子力発電所の安全・防災対策の強化 主な取り組み 4 避難路等の交通基盤の整備 【目標】 住民の避難等が迅速かつ安全に行えるよう、緊急時の住民避難や要員・物資輸送のための避難路等（大洲・八幡浜自動車道、県道鳥井喜木津線等）の整備を進めます。				
事業開始年度		平成30年度	事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由		完成までに5年を要するため				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
	乗用車とマイクロバスとの離合困難箇所の解消	整備箇所数÷離合困難箇所数×100	成果実績	%		
			目標値	%	100	
			達成度			
	評価年度の設定理由					
	完成までに5年を要するため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	道路事業の進捗		活動実績	3.9	10.9	24.7
			活動見込	3.9	10.9	24.7
			達成度	100.0	100.0	100.0
交付金事業の総事業費等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	備 考	
総事業費		24,691,000	59,000,000	134,000,825		
交付金充当額		21,000,000	59,000,000	134,000,000		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
道路改良（令和2年度原立道改第202号の1）		指名競争入札		末光建設(有)		4,345,000
道路改良（原立道改第202号の2）		指名競争入札		末光建設(有)		15,862,000
道路改良（原立道改第202号の3）		指名競争入札		(有)大成工業		38,046,000
道路改良（原立道改第202号の4）		指名競争入札		(有)大成工業		8,083,000
道路改良（原立道改第202号の5）		指名競争入札		末光建設(有)		41,992,000
用地及び補償費		随意契約		兵頭 慎二		218,825
地質調査（原立道改第101号測の1）		指名競争入札		(株)キンキ地質センター		1,750,000
詳細設計（原立道改第101号測の2）		指名競争入札		(株)エイト日本技術開発 四国支社		14,693,000
詳細設計（原立道改第201号測の1）		指名競争入札		(株)芙蓉コンサルタント		2,350,000
用地測量（原立道改第201号測の2）		指名競争入札		(株)芙蓉コンサルタント		4,763,000
公嘱登記（原立道改第201号測の3）		指名競争入札		一般社団法人瀬戸内公共嘱託登記士地家屋調査士協会		1,898,000
		計				134,000,825
交付金事業の担当課室		土木部道路都市局道路建設課				
交付金事業の評価課室		土木部道路都市局道路建設課				

番号	措置名	交付金事業の名称					
2	公共用施設に係る整備、維持補修及び維持運営措置	道路安全対策事業（県道補修）					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		愛媛県					
交付金事業実施場所		伊方町内、八幡浜市内、大洲市内、西予市内					
交付金事業の概要		伊方原子力発電所周辺地域（4市町：伊方町、八幡浜市、大洲市、西予市）において、県道の安全対策を総合的に実施し、事故や災害発生時の円滑な救援活動等を可能とするため、「原子力発電施設等立地地域基盤整備交付金」を活用し、県民の安全・安心を確保します。 ・舗装補修　・安全施設整備					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		【交付金事業に関する主要政策・施策】 第6次愛媛県長期計画（平成23年度からおおむね10年間） 愛媛の未来づくりプラン　～第3期アクションプログラム編～（令和元年度～4年度） 施策34　原子力発電所の安全・防災対策の強化 主な取り組み　4避難路等の交通基盤の整備 【目標】 住民の避難等が迅速かつ安全に行えるよう、緊急時の住民避難や要員・物資輸送のための避難路等（大洲・八幡浜自動車道、県道鳥井喜木津線等）の整備を進めます。					
事業開始年度		平成30年度		事業終了（予定）年度	令和4年度		
事業期間の設定理由		完成までに5年を要するため					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
		0件	管理瑕疵による事故件数	成果実績	件		
				目標値	件		0
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
		完成までに5年を要するため					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無							

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	道路事業の進捗		活動実績	%	20.0	20.0	20.0
			活動見込	%	20.0	20.0	20.0
			達成度	%	100.0	100.0	100.0
交付金事業の総事業費等	平成30年度	令和元年度		令和2年度		備 考	
総事業費	30,000,000	30,000,000		30,000,000			
交付金充当額	30,000,000	30,000,000		30,000,000			
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
舗装補修、安全施設整備（原道安第57号の1他）		指名競争入札		(株)愛亀		5,000,000	
舗装補修、安全施設整備（原道安第45号の1他）		指名競争入札		(株)愛亀		5,000,000	
舗装補修（原道安第9号の1他）		指名競争入札		愛媛舗道(株)		8,000,000	
安全施設整備（原道安第29号の1他）		指名競争入札		(株)愛媛ミラー		2,000,000	
舗装補修（原道安第63号の1他）		指名競争入札		協和道路(株)		4,000,000	
舗装補修（原道安第70号の1他）		指名競争入札		協和道路(株)		4,000,000	
安全施設整備（原道安第76号の1他）		指名競争入札		(株)協和産業		2,000,000	
		計				30,000,000	
交付金事業の担当課室		土木部道路都市局道路維持課					
交付金事業の評価課室		土木部道路都市局道路維持課					

番号	措置名	交付金事業の名称				
3	公共用施設に係る整備、維持補修及び維持運営措置	消防設備等整備事業（伊方町）				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊方町				
交付金事業実施場所		伊方町内				
交付金事業の概要		日頃から町民同士の支え合いを基盤とする防災・減災対策を進め、危機管理体制を強化することとしており、消防設備を整備することにより災害時等に確実・効率的かつ迅速な対応ができるよう防災・消防体制の強化を図ります。 ・消防積載車2台				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		【交付金事業に関する主要政策・施策】 伊方町第2次総合計画後期基本計画 基本目標[3]防災・減災～災害の強い、安心安全なまちづくり 施策3－1 防災・消防体制の充実 1 消防体制の強化 事業名 消防施設・設備等整備事業 事業の主な効果 老朽化した消防施設を更新し、迅速な消化活動体制を維持する。				
事業開始年度		令和2年度		事業終了（予定）年度		令和2年度
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和3年度
	4件以下	町内年間火災発生 件数	成果実績	件	3	
			目標値	件	4	
			達成度	%	100.0	
	評価年度の設定理由					
	整備後、1年間の数値で評価するため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	各地の消防団員の積極的な防火の呼びかけ等により、火災発生件数を抑えることができました。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	整備した機器の台数		活動実績	5	1	2
			活動見込	5	1	2
			達成度	100.0	100.0	100.0
交付金事業の総事業費等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	備 考	
総事業費		9,720,000	7,348,000	10,560,000		
交付金充当額		6,000,000	5,000,000	5,000,000		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法	契約の相手方		契約金額	
物品購入（小型動力ポンプ積載車）		制限付一般競争入札	（株）岩本商会		10,560,000	
交付金事業の担当課室		伊方町総務課危機管理室				
交付金事業の評価課室		伊方町総務課危機管理室				

番号	措置名	交付金事業の名称		
4	公共用施設に係る整備、維持補修及び維持運営措置	伊方町道路整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		伊方町		
交付金事業実施場所		伊方町内		
交付金事業の概要		町道については、幅員が狭く見通しも悪い状況にあることに加え、緊急輸送路の確保が十分でなく、町民の不安が絶えない状況にあるため、集落と基幹道路及び主要施設等を接続する町道を整備し、町民の安心・安全の確保及び経済活動の活性化を図ります。 ・道路新設に係る基金造成 ・町道改良 1 路線		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		【交付金事業に関する主要政策・施策】 伊方町第 2 次総合計画後期基本計画 基本目標[2]社会基盤～生活基盤が整った、快適なまちづくり 施策 2－2 道路・河川の整備、交通環境の充実 1 幹線への接続道路の整備 事業名 町道鳥津国道線道路新設事業 事業の主な効果 災害時の避難道路を整備し、地区の生活環境の向上と日常生活の安全と安心を高める。 3 第 2 輸送路（旧国道、県道）の拡幅改良 事業名 町道宇和海線道路改良工事 事業の主な効果 各公共施設へのアクセスの改善と地域間交流の充実、地域住民の生活の向上を図る。 4 公共土木施設維持補修 事業名 公共土木施設維持補修 事業の主な効果 地域住民の生活向上、町全体の発展に寄与する。		
事業開始年度		令和 2 年度	事業終了（予定）年度	令和 2 年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和2年度
	1 件	道路新設基金の追加造成（鳥津道路新設）	成果実績	件	1	
			目標値	件	1	
			達成度	%	100.0	
	評価年度の設定理由					
	事業完了後、速やかに評価できるため、同年度にて評価を実施します。					
	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和2年度
	0.68%	総延長に占める路面整備延長の割合	成果実績	%	0.68	
			目標値	%	0.68	
			達成度	%	100.0	
	評価年度の設定理由					
	施工完了後、速やかに評価できるため、同年度にて評価を実施します。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	基金造成数		活動実績	件	1	1	1
			活動見込	件	1	1	1
			達成度	%	100.0	100.0	100.0
	活動指標				平成30年度	令和元年度	令和2年度
	整備延長		活動実績	m	433	464	97.2
			活動見込	m	433	464	97.2
			達成度	%	100.0	100.0	100.0
交付金事業の総事業費等		平成30年度	令和元年度		令和2年度	備 考	
総事業費		176, 907, 000	268, 205, 000		110, 441, 000		
交付金充当額		162, 000, 000	248, 000, 000		86, 000, 000		
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
基金造成		積立		—		16, 000, 000	
道路工事（町道宇和海線道路改良工事）		制限付一般競争入札		藤川建設（有）		94, 441, 000	
		計				110, 441, 000	
交付金事業の担当課室		伊方町建設課地域整備室					
交付金事業の評価課室		伊方町建設課地域整備室					

番号	措置名	交付金事業の名称		
5	公共用施設に係る整備、維持補修及び維持運営措置	八幡浜市上水道遠隔監視装置更新事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		八幡浜市		
交付金事業実施場所		八幡浜市内		
交付金事業の概要		上水道遠隔監視装置は、構成する電子機器の老朽化により、近年設備の不具合や故障の発生頻度が増加しているため、装置を更新し、平時の給水はもとより、地震等の大規模災害時における運転の安定性・安全性の確保を図ります。		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		【交付金事業に関する主要政策・施策】 第2次八幡浜市総合計画（平成28年3月策定） 第4章「都市基盤」 主要課題③「上水道の機能確保」 八幡浜市水道ビジョン（八幡浜市水道事業基本計画：平成22年度策定）及び上水道施設整備計画書（耐震化計画：平成24年度策定）に基づき、基幹的水道施設の更新・耐震化を図り、地震災害等に強い水道の再構築を図っていきます。 【目標】 基幹管路の耐震化率：現状 14.9%（H26） 10年後の目標：43.5% 配水池の耐震化率：現状 18.2%（H26） 10年後の目標：43.6%		
事業開始年度		令和元年度	事業終了（予定）年度	令和3年度
事業期間の設定理由		完成までに3年を要するため		

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度 令和4年度		
	0回	施設故障回数	成果実績	回		
			目標値	回	0	
			達成度	%		
	評価年度の設定理由					
	更新施設の供用開始年度、事業実施翌年度に評価を実施					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	
	上水道遠隔監視装置更新の進捗		活動実績	%	23.9	43.7
			活動見込	%	23.9	43.7
			達成度	%	100.0	100.0
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度		備 考	
総事業費		99,200,000	180,990,000			
交付金充当額		90,000,000	177,000,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
設備工事（上水道遠隔監視装置）		一般競争入札		(株)四電工 八幡浜営業所		414,590,000 (うち、2年度分180,990,000)
交付金事業の担当課室		八幡浜市産業建設部水道課				
交付金事業の評価課室		八幡浜市産業建設部水道課				

番号	措置名		交付金事業の名称		
6	福祉対策措置		市立大洲病院医療機器整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名			大洲市		
交付金事業実施場所		大洲市西大洲（市立大洲病院）			
交付金事業の概要		住民の生命と健康を守るための救急医療に対応した医療機器や、災害時においても中止することのできない人工透析患者の生命を守る人工透析設備を更新整備することにより、一般の救急医療体制のみならず災害時の拠点施設としての機能を充実させ、原子力発電施設周辺地域住民の医療の確保を図ります。			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		【交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策】 第2次大洲市総合計画（平成29年度～令和8年度） 基本目標2 安心きらめくまちづくり 施策7 地域医療体制の充実 2 基本的な方針 ・市民だれもが安心して生活できるように、初期医療の充実、質の高い医療サービスの提供、救急医療体制の強化を図ります。 【目標】 救急医療体制を含む医療体制の維持と最新機種を導入による質の向上に努めます。			
事業開始年度		令和2年度		事業終了（予定）年度	
事業期間の設定理由		令和2年度			
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度
	100%	稼働率（稼働日／診療日（機器定期検査日を除く）×100）	成果実績	%	100
			目標値	%	100
			達成度	%	100.0
	評価年度の設定理由				
	機器設置の翌年度からの稼働状況を確認して評価を実施します。				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	整備した機器の台数		活動実績	式	47	4	11
			活動見込	式	47	4	11
			達成度	%	100.0	100.0	100.0
交付金事業の総事業費等		平成30年度	令和元年度		令和2年度	備 考	
総事業費		205,993,512	45,568,400		52,008,000		
交付金充当額		100,000,000	20,000,000		20,000,000		
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
物品購入（超音波画像診断装置）		指名競争入札		（株）三和医科器械大洲営業所		5,280,000	
物品購入（血液浄化装置）		指名競争入札		（株）エヒメ医療器		6,578,000	
物品購入（多用途透析用監視装置）		指名競争入札		（株）カワニシ松山支店		20,570,000	
物品購入（移動型X線透視診断装置）		指名競争入札		宇和島器械（有）		19,580,000	
		計				52,008,000	
交付金事業の担当課室		市立大洲病院管理部事務課					
交付金事業の評価課室		市立大洲病院管理部事務課					

番号	措置名	交付金事業の名称				
7	公共用施設に係る整備、維持補修及び維持運営措置	橋梁維持管理事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		西予市				
交付金事業実施場所		西予市内				
交付金事業の概要		西予市公共施設等総合管理計画（平成28年3月策定）及び西予市橋梁長寿命化修繕計画（平成26年2月策定）に基づき、伊方原子力発電所から30km圏内の市が管理する橋梁389橋を対象に、補修優先順位の高いものから法定点検、詳細設計、補修工事を行います。 （令和2年度） 法定点検：79橋（宇和地区14橋、三瓶地区7橋、明浜地区58橋） 詳細設計：11橋（宇和地区5橋、三瓶地区6橋） 補修工事：1橋（宇和地区1橋）				
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		【交付金事業に係る主要政策・施策】 西予市公共施設等総合管理計画 第3章 施設種類ごとの管理に関する基本的な方針 2 インフラ資産 （2）橋梁施設 西予市橋梁長寿命化修繕計画に基づき修繕を実施していますが、道路インフラの予防保全・老朽化対策の体制強化を図るために設立された愛媛県道路メンテナンス会議と連携を取りながら、予防保全型の修繕等を行います。 【目標】 管理瑕疵による事故件数0件				
事業開始年度		平成30年度		事業終了（予定）年度	令和4年度	
事業期間の設定理由		交付規則第3条第3項の規則に基づく地域振興計画書の終期まで				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和3年度
		0件	管理瑕疵による事故件数	成果実績	件	0
				目標値	件	0
				達成度	%	100.0
		評価年度の設定理由				
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施します。				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	橋梁点検件数		活動実績	本	50	80	79
			活動見込	本	50	80	79
			達成度	%	100.0	100.0	100.0
交付金事業の総事業費等		平成30年度	令和元年度		令和2年度	備 考	
総事業費		34,981,000	98,498,000		97,549,000		
交付金充当額		17,000,000	48,000,000		48,000,000		
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
法定点検（西予市橋梁点検委託業務）		指名競争入札		南海測量設計(株)西予営業所		20,460,000	
詳細設計（西予市橋梁補修設計委託業務その1）		指名競争入札		南海測量設計(株)西予営業所		28,581,000	
詳細設計（西予市橋梁補修設計委託業務その2）		指名競争入札		南海測量設計(株)西予営業所		17,508,000	
補修工事（一乃瀬橋補修工事）		指名競争入札		三崎建設(株)		31,000,000	
		計				97,549,000	
交付金事業の担当課室		西予市建設部建設課					
交付金事業の評価課室		西予市政策企画部政策推進課					